

開封しました ほほえみポスト

2020年1月～3月 小豆沢病院利用委員会



2020年1月から3月までの3ヶ月間で18通のご投書をいただきました。ありがとうございました(同じ趣旨のものはまとめさせていただいています)。

この内容は外来のディスプレイで放映しているほか小豆沢病院のホームページにも掲載しています。

ホームページでは過去約1年分をご覧いただくことができます。www.kenbun.or.jp

改善に関わる投書

●入院をされた患者様から

入院前に手渡される「入院のご案内」のしおりでは、「入院中に守っていただきたいこと」のなかで、病室内のコンセントは使用できないと書かれていましたが、入院中の院内の掲示では床頭台のコンセントが使用できるようになっています。入院時の案内について内容を統一するようにお願いします。

(回答)

入院案内や掲示の内容が統一しておらず、ご不便をおかけすることになり申し訳ございませんでした。

「入院のご案内」のしおりについては、この4月に実施された制度改定に対応した内容に更新することになっています。ご指摘の内容を統一することも含めて整備させていただきます。ご指摘ありがとうございました。

●入院をされた患者様から

病室の床掃除で毎朝カーテンを全開にするのはやめて欲しい。プライバシーに配慮し、ベッドごとにカーテンを閉めたまま、または清掃する時だけ開けるようにして欲しい。

(回答)

プライバシーへの配慮が足りず、申し訳ありませんでした。カーテンを締め切ったままで掃除をした際、「カーテンの中で職員が何を行っているのかがわからない。」ということ無くするための防犯上の理由にて、全開で行うことにしています。

患者様への声かけ等、プライバシーへの配慮をおこなうように努めてまいります。全開で行うことへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ご評価をいただいた投書

●入院をされた患者様から

看護師の保莉綾さんにサポーターを届けていただきました。ありがとうございました。今日のお風呂は安全安心に入ることができました。温度も良く、倒れた品物も片づけられ、洗面器も用意されており、ほっとしました。

●入院をされた患者様のご家族から

病状による身体へのダメージや救急搬送された病院での

対処の問題もあり、本人は以前と全く変わっていたようでした。

歩けなくなったり、認知機能が低下。ガックリきていた家族にも小豆沢病院のスタッフの皆さんが優しく声をかけてくださり、時間を問わずいろいろなお願いにも対応していただき大変感謝しております。

本人に対しても、手厚く看護・介護をしてくださったようです。ありがとうございました。

●入院をされた患者様から

病院、職員の皆様。この度は大変お世話いただきありがとうございました。私はこの夏90歳をむかえますが入院は初めてです。今は亡き主人も7年前に終末期にてお世話いただき、悲しいことではありましたが、本当に優しく看護していただきました。

私も終末期はお願いするつもりでしたが、足首を痛めて入院し面倒をおかけしております。看護師・婦さんに助けられ、またリハビリにて前田さんにもお世話になり心より感謝いたします。ありがとうございました。

●入院をされた患者様から

誕生日の人に特別な食事が出たり、行事食(節分・ひな祭りなど)が出たりして楽しめました。2週間に1度くらい朝食にロールパンが出ると良いと思います。食堂でお昼の前に体や口を動かしたり、たまにお茶の時間に音楽を楽しめるのもリラックスできて良いことだと思います。

●入院をされた患者様から

4階でリハビリを受けた者です。どういう状態の患者でも、その人にあった治療をしてくださいました。そして寄り添って事情を聞き取り、自立へのチャンスをうながしてくださいました。

ありがとうございました。感謝の一言です。

●入院をされた患者様のご家族から

大変お世話になりました。「また小豆沢病院に戻れたら」と母が申しております。とても皆様が優しくしてくださったので、今回は転院になってしまってとても残念です。本当にありがとうございました。

●入院をされた患者様から

家庭的でとても良い。職員の笑顔と言葉づかいがとても素敵です。「ありがとう。」の言葉がとても素敵です。

リハビリ室にある標語が素敵で自分も心がけていきたいです。リハビリの職員の方がとてもやさしく、私はいつもおしゃべりばかりなのに良く聞いてくださいました。リハビリが楽しかったです。

本当に楽しい病院生活でした。色々楽しかったです。

